

社会福祉法人全仁会

女性の職業生活における活躍に関する情報公表の項

R4.3.31現在

◆管理職に占める女性労働者の割合

男性	50.0%
女性	50.0%

◆男女の平均継続勤務年数の差異

性別	人数 (人)	平均継続年数 (年)
男性	41	5.8
女性	80	6.1

社会福祉法人 全仁会 行動計画

女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、及び職員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り、働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間

令和4年4月1日～令和9年3月31日

2. 当法人の課題

- ①全体職員に対する男女比に比べて、役職者における女性比率が低い。
- ②育児・介護等を理由に退職をしていた女性が、再び社会復帰しやすい職場環境を作る

3. 目標と取組み内容及び実施時期

【目標】

- ①役職者の内、女性役職者比率を53%以上にする。
- ②非正規職員より、正社員への雇用形態の転換希望がある場合は、100%対応する。

【取組み内容及び実施時期】

①に対して

- 令和4年4月～
各部署長へ育成・評価に向けたヒアリングを行う。
- 令和5年4月～
人事評価面談時に、役職候補として意欲と能力のある女性の積極的発掘を行う。
- 令和6年4月～
役職になるための役職（準備・研修期間）を設立し、順次配置を行う。
- 令和9年3月31日までに研修期間役職も含め、女性役職比率を53%以上にする。

②に対して

- 令和4年4月～
現在非正規職員として勤務している者に随時ヒアリングを実施。
正職員への転換希望がある場合は、法人より正職員としての勤務条件を提示し、
双方合意の上で、契約を変更する。

以上